

事務事業名	プラネタリウム公開事業	担当	教育委員会 科学教育センター 科学教育センター
政策名	1 「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	4 生涯学習の推進
成果指標	名称	単位	2 年度実績
	プラネタリウム一般公開開催日数	日	13
	プラネタリウム一般公開観覧者数	人	313
	プラネタリウム団体利用観覧者数	人	189
事業概要	<p>科学教育センターは直径18mドーム式、プラネタリウム投影機及びデジタル投影用プロジェクターほか補助投影機、音響機器を備え、生涯学習の一環として上映期間中の毎週土曜日、夏季休業中（夏休み）に1日2回程度、おとな 高校生以上 200円、子ども 4歳以上～中学生 100円で一般市民に公開している。また、平日には団体利用の受け入れ、また、県民の日協賛事業として6月にプラネタリウム無料公開を実施している。</p>		
2 年度実績・成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため、4月～8月末および1月～2月下旬まで休館とした。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、入館者数の上限（半数）、運営方法を見直した。 ・上映期間（10月3日～12月18日・2月27日～3月11日）中の毎週土曜日、プラネタリウム投影を13日実施した。コロナ禍にもかかわらず313名もの観覧者が訪れた。アンケートの結果、ほぼ9割以上の方が満足する内容だった。 ・団体利用を5日受け入れた。（幼稚園・小学校・特別支援学校） ・東日本大震災特別番組公開を3月6日と3月11日の2日実施した。 ・これまで家族連れが多かったが、来館者の年齢層や集団が変化しつつある（高齢者増）せい、アンケート等で番組の内容等について要望を言われることがあった。 ・団体利用時、名簿の提出を依頼したが情報管理上の問題等で提出や保管には抵抗があるようだった。 		
今後の方向性と具体策	<p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p> <p>【具体的な改善案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス等感染拡大防止に努め、予定された事業を実施する。 ・観覧者数を増加させるために、アンケートの結果をその都度よく分析し、解説や番組の内容、運営方法を修正する。 ・団体利用の際の名簿提出は求めず、名簿の作成と保管管理を団体に依頼することにする。 ・利用者の幅を広げるために、観覧者の年齢層や集団、団体利用の対象を分析する。 ・学習投影の利用について、学校に呼びかける。 ・より多くの方に情報が届くように、広報の手段や方法を見直す。 		